

コロナに負けるな！
元気・根気・やる気
楠橋小学校

楠橋

＝ 共 育 ＝

学校だより第44号
令和3年1月29日

北九州市立楠橋小学校
校長 戸田 堅

凧あげ

1月27日（水）に1年2組が、29日（金）に1年1組が、運動場で凧あげをしました。これは、生活科の単元「冬をたのしもう」の外遊びです。自分たちで工夫を凝らした凧を作り、それをひまわり学級の子もたちと交流しながら楽しくあげていました。北風が少し冷たかったのですが、子どもたちは元気よく運動場を走っていました。



学校給食週間

1月25日（月）～29日（金）の一週間を、「学校給食に携わる人々への感謝の気持ちを持つこと」「食べ物の命をいただいて生きていること」「食べ物を粗末にしないこと」等を目的にして給食週間としました。月曜日は、校長から給食の歴史についてのお話と栄養教諭から給食ができるまでのお話や6年生を中心に残食0を目指して楠橋小学校の児童が頑張っていることを伝えました。火曜日は放送委員会からの給食クイズ、水曜日は給食委員が作成した紙芝居「給食の今と昔」のビデオ放送、木曜日はDVD「いのちをいただく」の鑑賞をしました。金曜日は各クラスで給食に携わる人々への感謝の気持ちを込めて作成した掲示物を、調理師さんにお渡ししました。1月の残食率は「大根カレー」が0.1%、味噌ラーメンが2.1%、牛肉のしぐれ煮が2.2%と、ほぼ全校児童が完食している姿がたくさん見られました。

